

私のヒコーク博物館

幸尾治朗・著

A5判 232 ページ 本体 1,600 円

長く航空研究機関で数多くの航空機に試乗して自ら飛行特性を検証した著者が、その豊富な体験を書き記した珠玉のエッセイ。

60年のヒコーク人生で出会った、忘れ得ぬ人々と機体を通して、戦後の日本の航空技術の発展を振り返る。

本書に登場する主な機体

零式三座水上偵察機／富士 LM-1／富士 KM-2D／ベル 47G／ベンセン B-8 ジャイロ・グライダー／ビーチクラフト・クイーンエア／富士 FA-200XS／ヒューズ H-200／ヘリオ・クーリエ H-395／ピラタス PC-6 ポーター／ドルニエ Do28A-1・Do31・Do228／モラン・ソルニエ MS-880B ラリークラブ／ラスクーム 8-A／ダグラス A-26 インベーター／アンダーソン・グリーンウッド AG-14／飛行船レインボー号／川崎 P2J／新明和 PS-1／タイフーン VA-17E／カーチス JN-4 ジェニー／九帝 12 型グライダー／震電 (J7W1)／橘花／シコルスキー S-55／リフティングボディ M2-F3／ダグラス DC-8／飛鳥／NASA・QSRA／C-1 改 FTB／J5Y5 型グライダー／YS-11／ボーイング 747／UF-XS／中島九一式戦闘機／モーリス・ファルマン水上機他